

新潟 悲願

初優勝で決めた!

日刊スポーツ

NIKKAN SPORTS

11月23日 日曜日

2003年(平成15年)PM6:00

反町康治・新潟監督の話 「最後の方は本当に難産で、産みの苦しみの分だけ喜びもひとしおだ。21世紀の新潟における、おとぎ話は第1話がきょうで完結したと思う。天皇杯そして来年と第2話が始まる。さらなる新潟の発展を期待してやまない」



写真=大宮を下し初優勝とJ1昇格を決め、笑顔で記念撮影に納まる新潟イレブン(写真右)喜びに沸く新潟サポーター(共同)

J2

◆最終節◆23日◆新潟スタジアムほか◆6試合
新潟が大宮を1対0で下して勝ち点を88とし、初の優勝と悲願のJ1昇格を決めた。新潟は上野が前半10分に得点して、大宮の反撃をしのぎ切った。

昇格の可能性を残していた川崎Fは、既に勝ち点86でJ1昇格を決めている広島を2対1で破り同85としたが、あと一歩及ばず3位にとどまった。
最終順位が確定し、4位以下は福岡、甲府、大宮、水戸、山形、札幌、湘南、横浜FC、鳥栖の順。

アルビレックス新潟 前身は55年創部の社会人チーム、新潟イレブンSC。北信越リーグ当時の94年にアルビレオ新潟FC、97年にアルビレックス新潟と改名し、99年からJ2に参加。01年に反町現監督が就任して4位、02年3位と順位を上げていた。愛称のアルビレックスは、白鳥座の二重星「アルビレオ」とラテン語で王を意味する「レックス」を合わせた造語。チームカラーはオレンジと青。バスケットボール男子スーパーリーグの新潟と名称を共有するなど、総合スポーツクラブ化に取り組んでいる。